

# TRE

Time Rise Engineering Ltd.

STEP Pro ERP ご紹介資料



# STEP Pro ERP SPS機能紹介

～ サステナブルなERP（生産管理システム）で利益拡大?! ～

2023.08.28

TRE China

【2023.09期 メルマガ補足資料】

1.	STEP Pro の部門間連携（一気通貫）	...	P.3
2.	長く使っていただけるシステムです！	...	P.4
3.	モジュール構成	...	P.5
4.	SPS機能紹介	...	P.6～13
5.	<b>BOMでの再生材設定</b>	...	<b>P.14～16</b>
6.	システムの特徴	...	P.17～22
7.	TREのシステム導入手法	...	P.23～26
8.	TREのシステム保守サポート	...	P.27～29
	参考資料	...	P.30～32

ここが  
サステナブル！

Document No.: N/A  
 Created: 2023/09/09  
 Revised: 2023/09/09  
 Validity: N/A

Prepared by: TRE CN Sales Div.

〓 日系企業一筋で30年超の実績 〓

**貴社独自のシステムを構築します。**

個別対応

GAP分析で貴社特有の課題を明確化

二人三脚

本稼働までトコトンお付き合い

運用支援

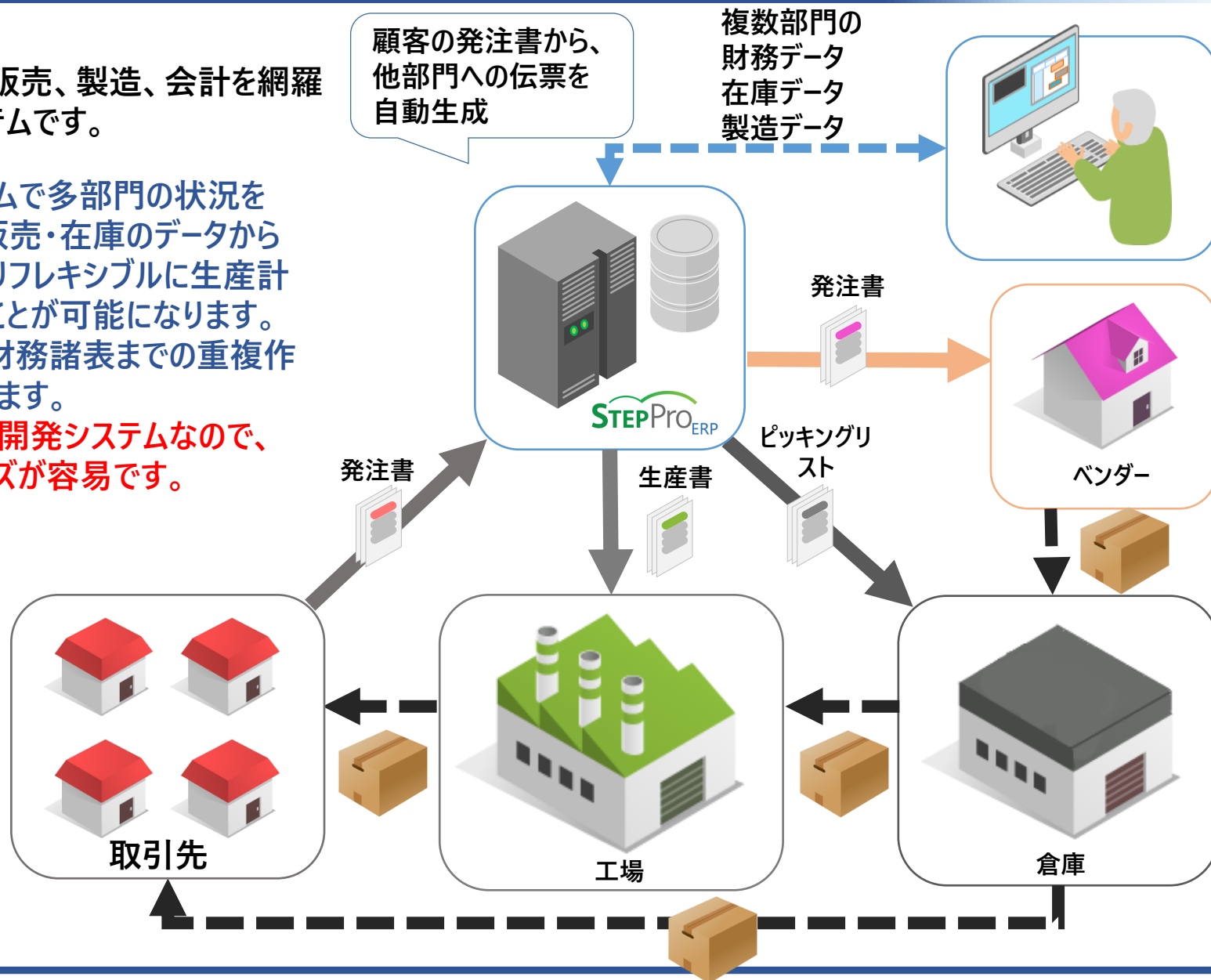
導入後のスムーズなアフターフォロー



# 1. STEP Pro の部門間連携 (一気通貫)

STEP Proは販売、製造、会計を網羅しているシステムです。

- ▶ リアルタイムで多部門の状況を把握し、販売・在庫のデータから製造はよりフレキシブルに生産計画を組むことが可能になります。
- ▶ 発注から財務諸表までの重複作業をなくします。
- ▶ **完全自社開発システムなので、カスタマイズが容易です。**



## 2. 長く使っていただけるシステムです！

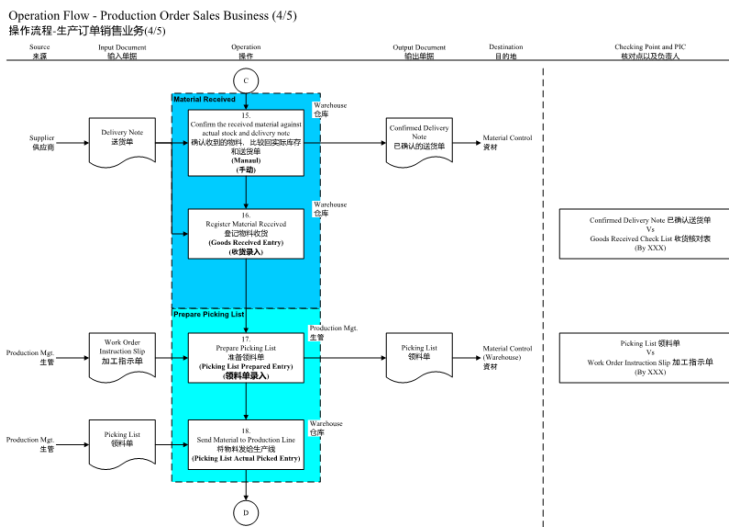
### STEP Proシステムは30年以上の経験を蓄積した業務システムの集大成です！

業務にピッタリあうシステムを構築するために、内部統制（JSOX）にも適合可能な『GAP分析』を実施します。分析した内容は文書化し提出します。

その上でお客様のシステムで実現したいことをさらに聞き取り、システムで実現する・しないを決定。あるいは既存業務フローを見直し改善することで運用を図っていく、といったところまで詳細に分析します。

また、業務が永遠に同じということはありません。業務の変化に伴って、システムのカスタマイズにも柔軟に対応し、長く使ってもらえるシステムづくりと対応を心がけております。

おかげさまで140社以上のお客様と10年間以上お付き合いいただいております。（2022年4月時点）



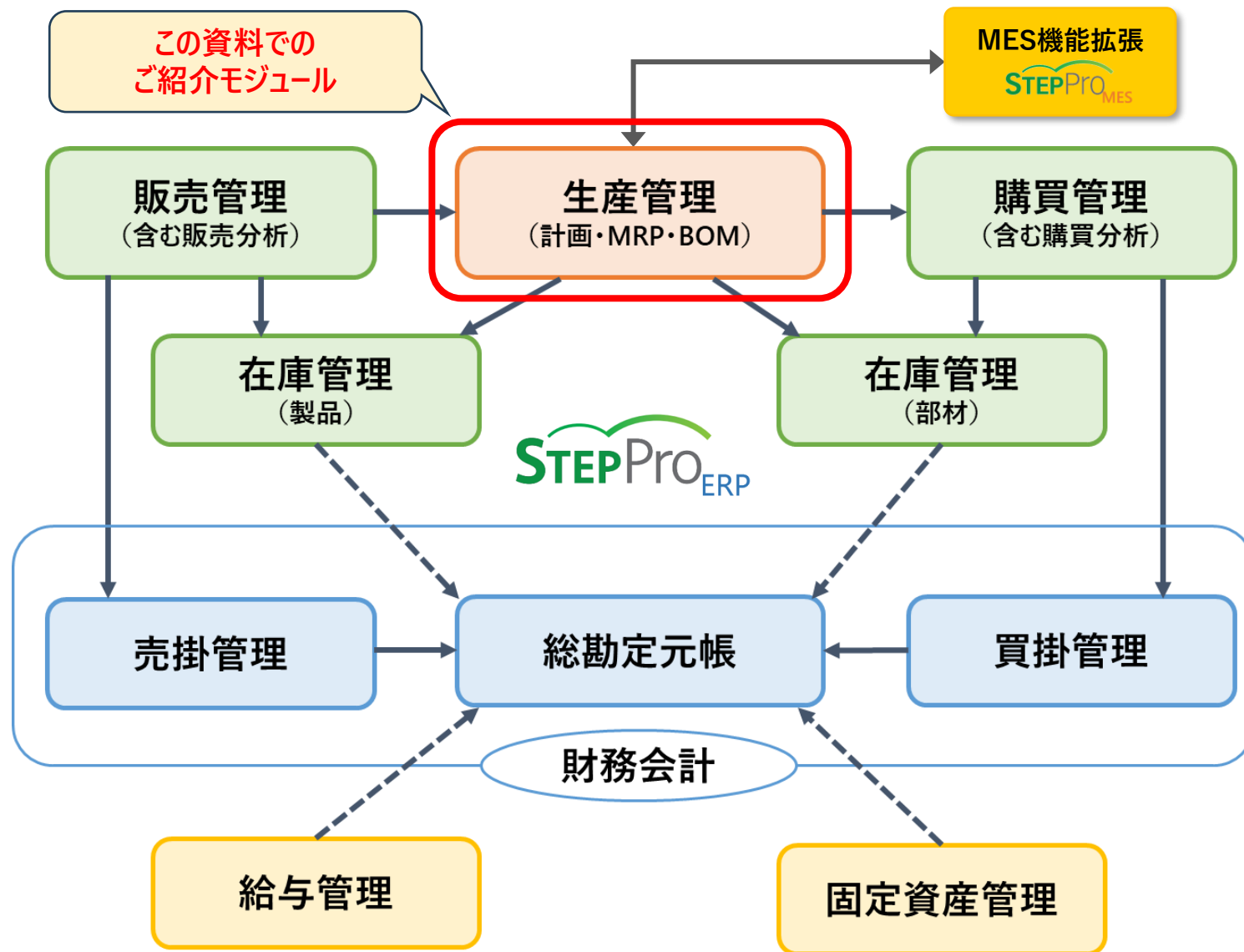
### 【GAP分析ドキュメント】

業務フローを丁寧に文書化、お客様の業務にフィットしたシステム構築の第一歩です。

GAP分析はコンサルの機能も発揮します。分析工程で業務フローの改善が可能だと判断した場合、業務改善を弊社から提案させていただくこともございます。

PURPOSE 目的	INPUT INFORMATION 輸出信息	COMPUTER OPERATION 电脑操作	MANUAL OPERATION 人工操作	OTHER DEPARTMENT 其他部门	OUTPUT INFORMATION 输出信息	REMARKS 备注
Quotation Preparation 报价单准备	Customer's Request 客户的请求	SO101 Quotation Entry 报价单录入			Quotation Check List 报价单核对表	
	Quotation Check List 报价单核对表	SO301 Quotation Check List 报价单核对表	Input Correct? 输入正确?		Quotation Slip 报价单	
	Quotation Slip 报价单	SO201 Quotation Slip 报价单	Send to Customer 发给客户			

# 3. モジュール構成



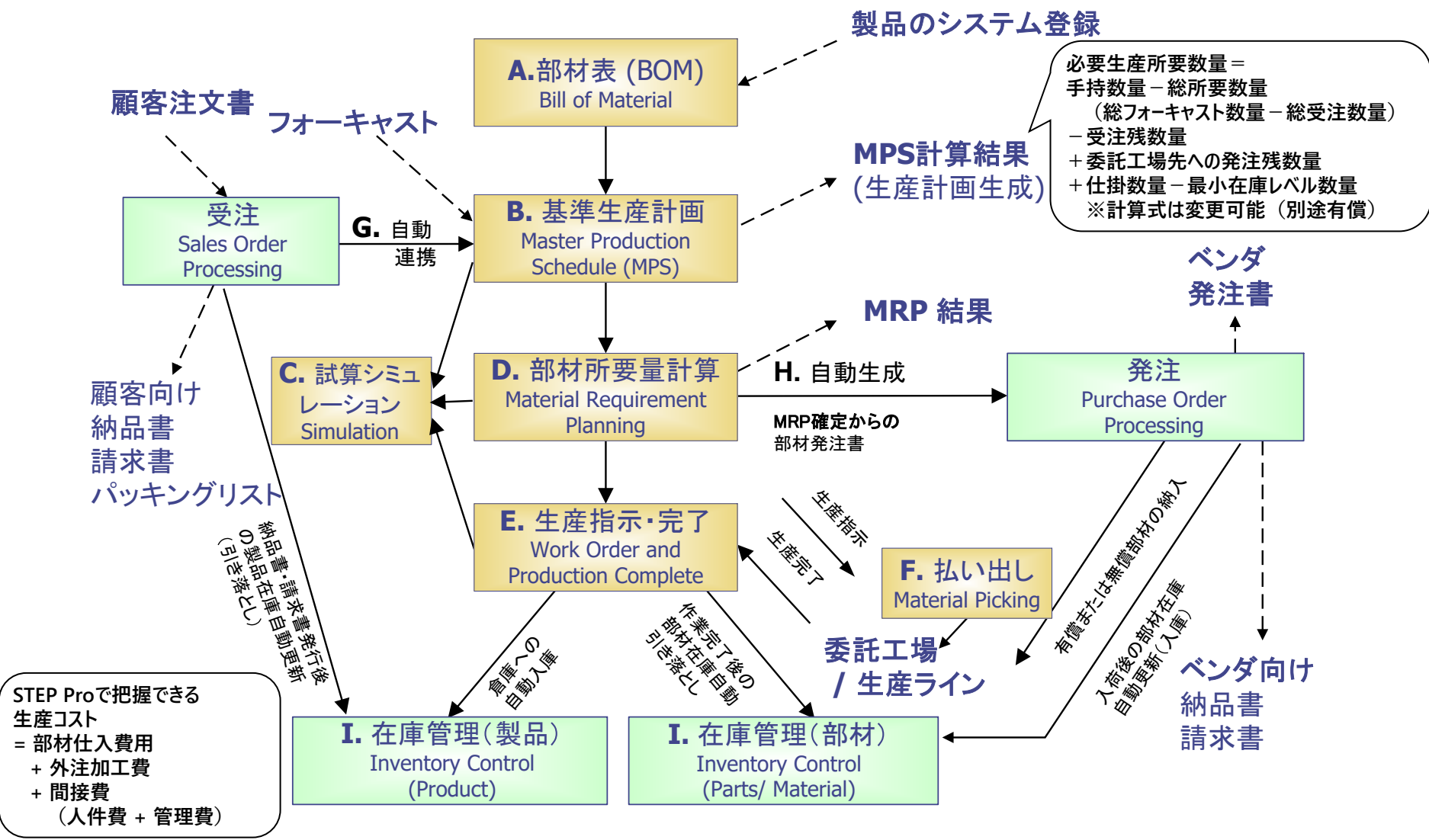
# 4. SPS機能紹介



※ SPS: Simple Production System

# 4. SPS機能紹介：生産管理業務の全体像

## STEP Pro ERP における 生産管理業務の全体像



## STEP Pro ERP における BOM(Bill Of Materials)管理機能の例

**1. 多階層の部材構成を設定可能**  
**2. 代替部材、不良品率を設定可能**

バージョン管理番号と有効日

代替部材品目

行	子品目	使用	損傷(%)	MRP	代替フラグ	被代替品目
1	GH-25D/BK	0.002690	0.0500	☑	☐	
2	SUCTION 40 CELL	0.030000	0.0500	☑	☐	
3	PE BAG MBX-8520 HUBL	0.002300	0.0000	☑	☑	PE BAG 359TT NA
4	PE BAG 359TT NA	0.002300	0.0000	☑	☐	

損傷(%) (不良品率)

製品右クリック→  
下のポップアップを表示

BOMコピー (Ctrl-C)  
品目マスタ管理 (Ctrl-I)  
掲示板 (Ctrl-B)  
**BOMバージョン比較照会 (Ctrl-O)**

**1. 部材表のバージョン管理が可能**  
**2. 旧バージョンとの比較も可能**

行	子品目	使用	損傷(%)	MRP	行	子品目	使用	損傷(%)	MRP
1	4-296-491-01	1.000000	0.0000	Y	1	4-296-491-01	1.000000	0.0000	Y
2	4-296-492-02	1.000000	0.0000	Y	2	4-296-492-02	1.000000	0.0000	Y
3	4-296-503-01	1.000000	0.0000	Y	3	4-296-503-01	1.000000	0.0000	Y
4	VX-9273 OUTER BOX	2.000000	0.0000	Y	4	VX-9273 OUTER BOX	1.000000	0.0000	Y



## STEP Pro ERP における MPS(Master Production Schedule)機能の例

レポートにて、必要生産数の結果を確認できます

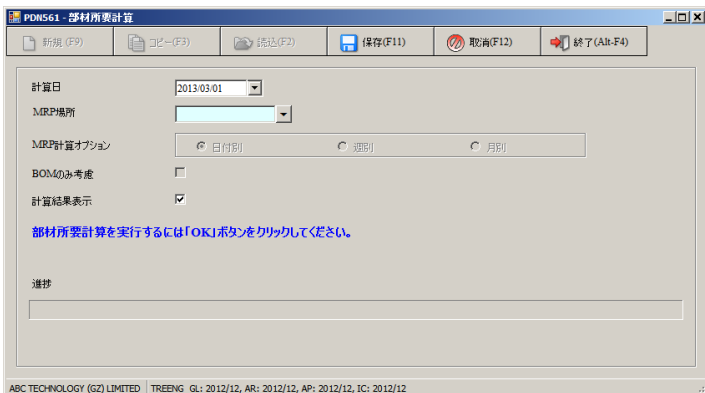
PDN351 - 生産補充推移残高レポート - 詳細  
ABC TECHNOLOGY (GZ) LIMITED  
PDN351A

文書日付	顧客名	総所要	最小在庫レベル	受注残	発注残	生産所要	変更所要	仕掛残数量	在庫取引	残高
A-1844-418-A-1 NAME (A-1844-418-A-1)										
2013年6月	手持数量	06/2013	5,000							10,000 pcs
	見込み	2013/06/01 Sony	40,000 2,000							8,000 pcs
	見込み	2013/06/01 Panasonic	20,000							-12,000 pcs
	受注*	2013/06/10 Sony		8,000						-20,000 pcs
	生産指示	2013/06/11 Sony						8,000		-12,000 pcs
	所要(PRP)					17,000				5,000 pcs
	総計					(=12,000+5000) 17,000				5,000 pcs

$$\begin{aligned}
 \text{必要生産所要数量} &= \text{手持数量} - \text{総所要数量} (\text{総フォーキャスト数量} - \text{総受注数量}) \\
 &= 10,000 - (2,000(10,000 - 8,000) + 20,000) \\
 &= \text{受注残数量} + \text{委託工場先への発注残数量} + \text{仕掛数量} - \text{最小在庫レベル数量} \\
 &= 8,000 + 0 + 8,000 - 5,000
 \end{aligned}$$

## STEP Pro ERP における MRP(Material Requirements Planning)機能の例

3. 管理画面からも所要量情報を確認可能。



1. 生産指示数・発注残数・部材在庫数を基に、部材の必要発注数を計算。
2. レポートにて、利用可能数量、不足数量、必要発注数量を表示。  
(※ カスタマイズにより計算式の変更も可能)

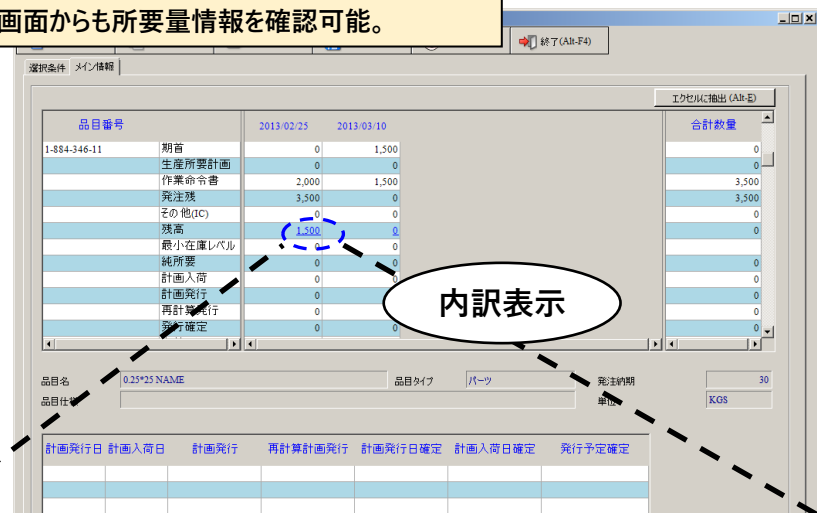
PDN361 - 部材補充流動残高レポート - 詳細

ABC TECHNOLOGY (SZ) LIMITED

開始月: 01/2013

MRPオプション: 日付別

文書番号	文書日付/発注	顧客仕入先名	生産計画	最小在庫レベル	仕掛残数	発注残	入荷予定	発注所要	発注所要	未確定在庫	残高
<b>1-884-346-11 NAME (1-884-346-11)</b>											
手持数量	01/2013										0 PCS
NON-WI-1212001	2012/12/01				2,000	0	0	0	0	0	-2,000 PCS
PO-13020002	2013/02/25	S00071 SNAME			0	3,500	0	0	0	0	1,500 PCS
WO-13030001	2013/03/10				1,500	0	0	0	0	0	0 PCS
品目番号 (1-884-346-11)	合計		0		3,500	3,500	0	0	0	0	0 PCS
<b>1-884-347-11 NAME (1-884-347-11)</b>											
手持数量	01/2013										0 PCS
NON-WI-1212001	2012/12/01				2,000	0	0	0	0	0	-2,000 PCS
PO-13020002	2013/02/25	S00071 SNAME			0	3,500	0	0	0	0	1,500 PCS
WO-13030001	2013/03/10				1,500	0	0	0	0	0	0 PCS
品目番号 (1-884-347-11)	合計		0		3,500	3,500	0	0	0	0	0 PCS
<b>3-080-204-11 NAME (3-080-204-11)</b>											
手持数量	01/2013										0 PCS
NON-WI-1212001	2012/12/01				16,000	0	0	0	0	0	-16,000 PCS
MRP	2013/02/25				0	16,000	0	0	0	0	0 PCS
WO-13030001	2013/03/10				12,000	0	0	0	0	0	-12,000 PCS
MRP	2013/03/10				0	12,000	0	0	0	0	0 PCS
品目番号 (3-080-204-11)	合計		0		28,000	0	0	28,000	0	0	0 PCS
<b>4-296-491-01 NAME (4-296-491-01)</b>											
手持数量	01/2013										0 PCS
NON-WI-1212001	2012/12/01				2,000	0	0	0	0	0	-2,000 PCS
MRP	2013/02/25				0	0	2,000	0	0	0	0 PCS
WO-13030001	2013/03/10				1,500	0	0	0	0	0	-1,500 PCS
MRP	2013/03/10				0	1,500	0	0	0	0	0 PCS
品目番号 (4-296-491-01)	合計		0		3,500	0	0	3,500	0	0	0 PCS



PDN161A - 部材所要計算管理 - 詳細情報

品目番号: 1-884-346-11

品目名: 1-884-346-11 NAME

品目タイプ: パーツ

単位: PCS

発注残、その他(IC): 3,500

生産所要計画/作業指示情報: 2,000

文書コード	日付	数量
PO-13020002 -0002	2013/02/25	3,500
合計		3,500

要求日	所要数量
2013/02/25	2,000
合計	2,000

1,500の内訳 = 発注残 3,500 - 生産所要量 2,000

## STEP Pro ERP における 生産シミュレーション機能の例

PDN902 - 生産シミュレーション照会
\_ \_ □ ×

新規 (F9) コピー (F3) 読込 (F2) 保存 (F11) 取消 (F12) 終了 (Alt-F4)

選択条件 受注 受注割当 作業命令書 作業命令割当

手順1 架空のオーダーを入力

行	品目番号	受注番号	オーダー数量	納品数量	残数量	希望納期	変更注文数量	変更希望納期	削除	在庫準備完了	十分な作業命令	作業命令準備完了	作業命令安全
1	A-1844-418-A-1	INTER-SO1212002-0003	2,010	0	2,010	2013/02/25	2,010	2013/02/25	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
2	A-1844-418-A-1	INTER-SO1301005-0001	2,000	0	2,000	2013/03/15	2,000	2013/03/15	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
3	A-1844-418-A-1		2,000	0	2,000	2013/03/30	2,000	2013/03/30	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

仮の架空オーダー2,000個

現状、製品在庫は無いが、既に取り掛かっている製品を含めれば、足りる状態

PDN902 - 生産シミュレーション照会
\_ \_ □ ×

新規 (F9) コピー (F3) 読込 (F2) 保存 (F11) 取消 (F12) 終了 (Alt-F4)

選択条件 受注 受注割当 作業命令書 作業命令割当

手順2 足りているか確認可能

行	品目番号	受注番号	残数量	在庫数量割当	残在庫数量	仕掛残数量	作業命令割当	準備完了	安全
1	A-1844-418-A-1	INTER-SO1212002-000	2,010	2,010	3,990	3,500	0	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
2	A-1844-418-A-1	INTER-SO1301005-000	2,000	2,000	1,990	3,500	0	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
3	A-1844-418-A-1		2,000	1,990	0	3,500	10	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

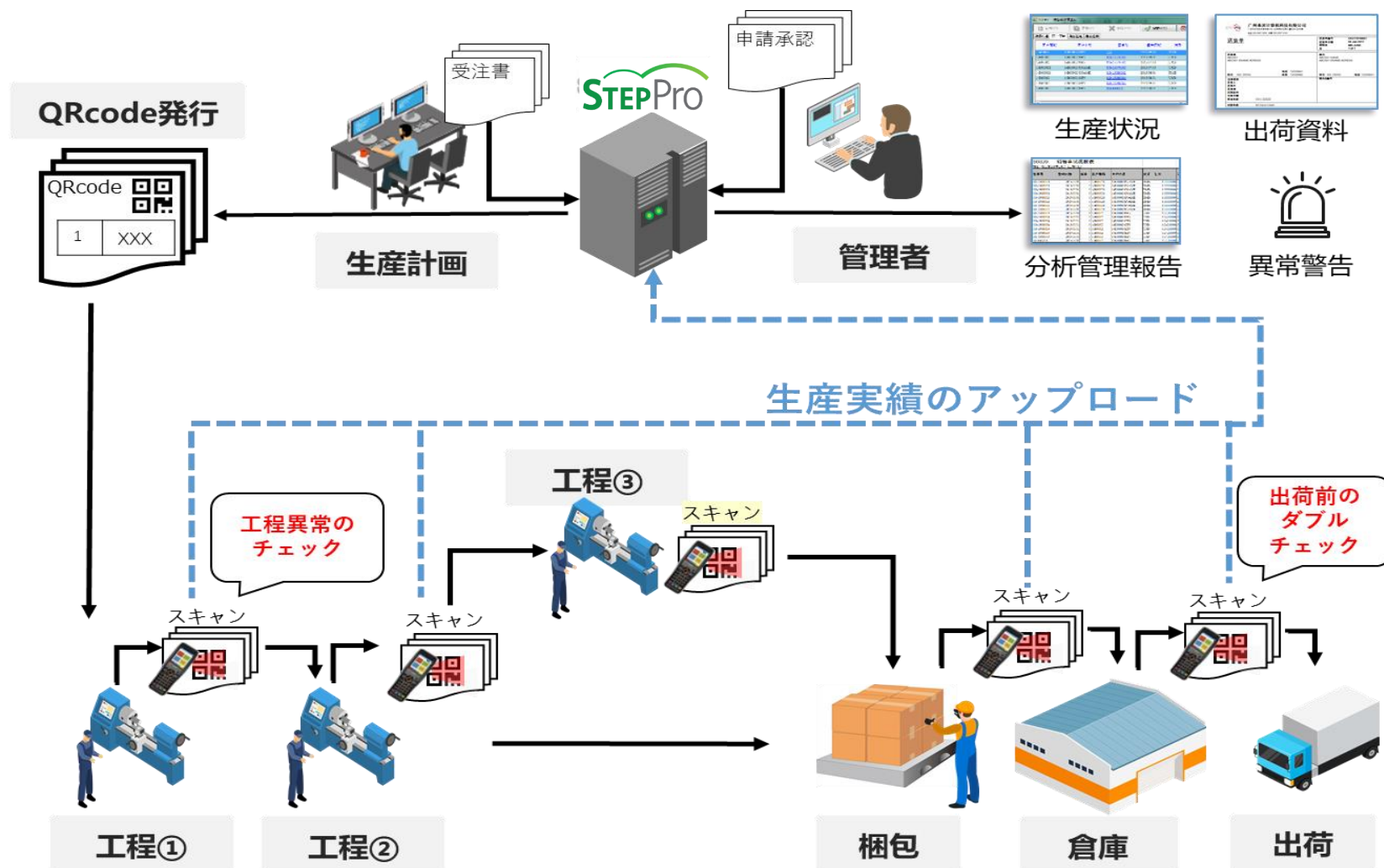
在庫の1,990個と生産指示済みの10個を割り当てれば足りる

※ 生産数量の確認のみでなく、MRP機能と合わせた部材数量の充足確認も行えます。

# 4. SPS機能紹介：バーコード管理

## STEP Pro ERP における バーコード管理の事例

要カスタマイズ



※ 上図はサンプルイメージです。実際の作業フローに合わせてカスタマイズ可能です！

## STEP Pro ERP における 原価管理の例

要カスタマイズ

### 1. 人件費と管理費は製品コストに配賦可能

PDN504 - 生産人件費及管理費割当

新規(F9) コピー(F3) 読込(F2) 保存(F11) 取消(F12) 終了(Alt-F4)

制御月: 2012/12

人件費 管理費

科目番号	科目コード名	部門番号	原価
508700	Wages-Direct(直接工资)		2,980.35
508710	Wages-Indirect		2,847.45
合計			

科目番号	科目コード名	部門番号	原価
503700	Variable Expense		3,946.95
503800	Fixed Expense		0.00
503900	Indirect Division Expense		1,611.00

部門番号: [ ]

その他人件費: 0.00

人件費及管理費合計: 11,385.75

ABC TECHNOLOGY (GZ) LIMITED TREENG GL: 2012/12, AR: 2012/12, AP: 2012/

- 各勘定科目はマスタで設定
- 各勘定科目の金額は会計モジュールにて伝票入力

### 2. 月次生産コスト分析レポート

#### PDN325 - 生産原価分析レポート - 要約

ABC TECHNOLOGY (GZ) LIMITED

生産完了日 From 2012/12/01 To 2012/12/31

生産完了番号: 全

現場: 全

部門番号: 全

商品番号: 全

作成ユーザ: 全

最終更新者: 全

作成日 From 2000/01/01 To 2050/12/31

最終更新日 From 2000/01/01 To 2050/12/31

印刷モード: 要約

品目番号	生産完了番号	生産完了日	完了数量合計 完成数量	部材原価合計 部材原価	人件費合計 人件費	管理費合計 管理費	原価合計 原価合計	平均原価 平均原価
3-283-668-01 NAME (3-283-668-01)			11,020	0.00	0.00	0.00	0.00	0
WC-12120003-1		2012/12/19	5,000	0.00	0.00	0.00	0.00	0
WC-12120003-2		2012/12/19	6,020	0.00	0.00	0.00	0.00	0
品目番号 (3-283-668-01) 小計			11,020	0.00	0.00	0.00	0.00	0
4-296-492-02 NAME (4-296-492-02)			13,608	0.00	0.00	0.00	0.00	0
NON-WI-WC001-1		2012/12/27	5,000	0.00	0.00	0.00	0.00	0
TEST-1		2012/12/28	100	0.00	0.00	0.00	0.00	0
WC-12120004-1		2012/12/19	2,500	0.00	0.00	0.00	0.00	0
WC-12120005-1		2012/12/19	3,008	0.00	0.00	0.00	0.00	0
WC-12120012-1		2012/12/28	3,000	0.00	0.00	0.00	0.00	0
品目番号 (4-296-492-02) 小計			13,608	0.00	0.00	0.00	0.00	0
4-296-503-01-P NAME (4-296-503-01-P)			5,508	0.00	0.00	0.00	0.00	0
WC-12120001-1		2012/12/19	2,500	0.00	0.00	0.00	0.00	0
WC-12120002-1		2012/12/19	3,008	0.00	0.00	0.00	0.00	0
品目番号 (4-296-503-01-P) 小計			5,508	0.00	0.00	0.00	0.00	0
A-1844-418-A-1 NAME (A-1844-418-A-1)			5,508	1,468.21	0.00	0.00	1,468.21	0.26656
WC-12120006-1		2012/12/19	3,008	801.81	0.00	0.00	801.81	0.26656
WC-12120011-1		2012/12/20	2,500	666.40	0.00	0.00	666.40	0.26656
品目番号 (A-1844-418-A-1) 小計			5,508	1,468.21	0.00	0.00	1,468.21	0.26656
総計			36,644	1,468.21	0.00	0.00	1,468.21	

\*\*\*\*\* 帳票終了 \*\*\*\*\*

※ サンプルイメージです。実際の実装機能とは異なる可能性があります

ここが  
サステナブル！

# 5. BOMでの再生材設定



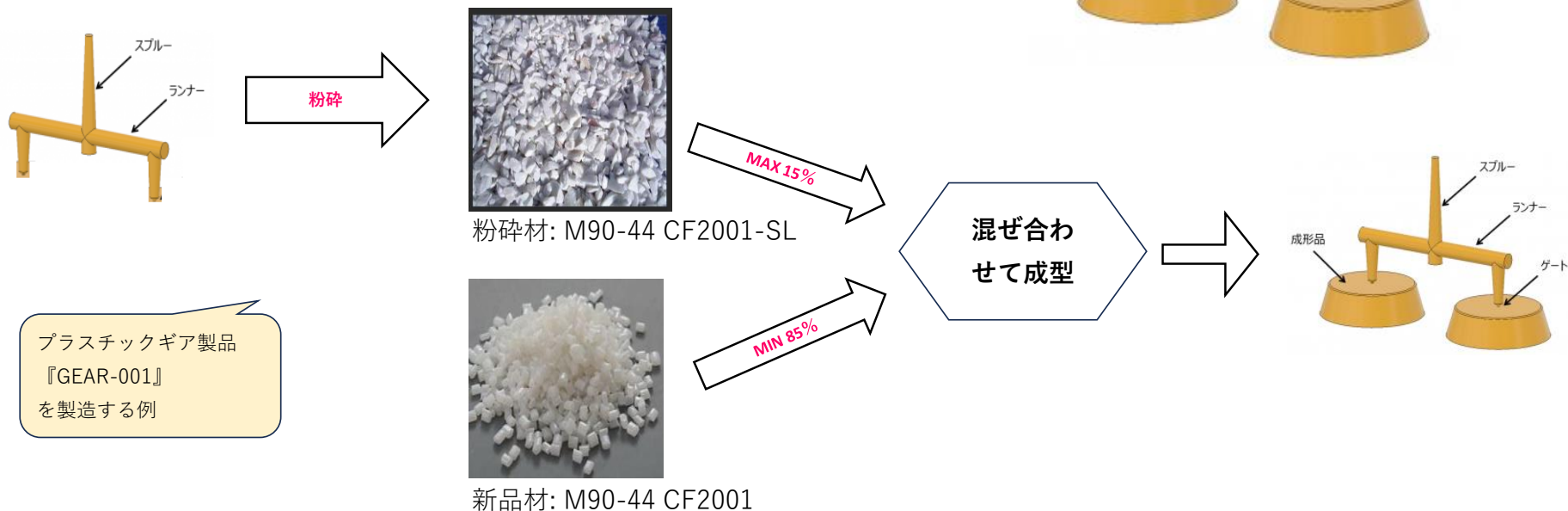
# 5. BOMでの再生材設定 (1/2)

## サステナブルなBOM管理機能(1)

物作りの過程で、「余りもの」が出てくることは良くあります。  
布、木材等の端切れ、使い切れなかった液体、加工の際出る切り屑・・・  
中には、正式に再利用できる余りものもあります。

プラスチック製品の場合、成型する度にドロドロの原料が流れる道として、  
スプルー、ランナーがあり、製品としては不要な成型品が出来てしまう。  
これらを捨てますか??? (悲)

通常、スプルー、ランナーは粉碎してペレット状に戻し、再利用します。



# 5. BOMでの再生材設定 (2/2)

## サステナブルなBOM管理機能(2)

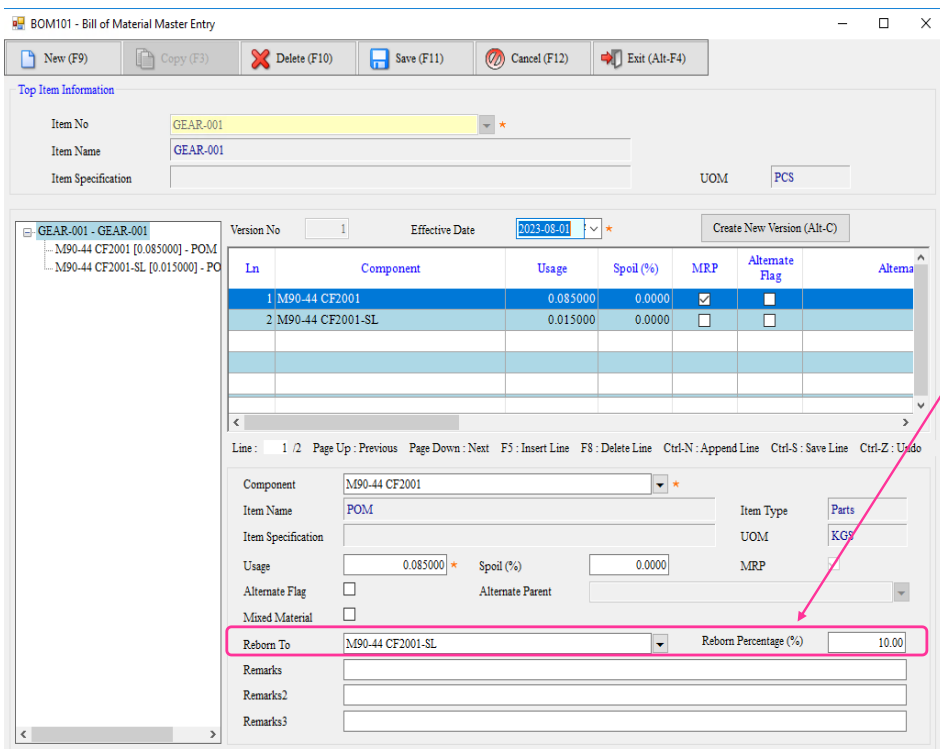
前ページの例の場合、スプルー、ランナーから出てくる粉碎材を、どうやってBOM登録するか？が課題です。  
GEAR-001を1個製造するためには、新品原料M90-44 CF2001が85g (0.085kgs) + 粉碎材が15g(0.015kgs)必要、  
かつ、粉碎材10g(0.010kgs)が生成されます。

GEAR-001 (1pc)

- └─ M90-44 CF2001 (85g)
- └─ M90-44 CF2001-SL (15g)
- └─ M90-44 CF2001-SL (-10g)

通常、**BOMには使用される原材料を登録**しますが、  
**粉碎材が生まれてしまう**ので、理屈的にはその**使用料はマイナス**となってしまいます…  
※『M90-44 CF2001-SL』は粉碎材（再生材）

**ところが、STEP Pro では！**



**ここが  
サステナブル！**

**Reborn (再生)**  
使用された原料M90-44 CF2001の10%を、  
M90-44 CF2001-SLに生まれ変わらせるための  
設定が可能です。

**原料/部品を再利用する  
サステナブルな生産活動にも  
対応可能な** **STEP Pro** ERP



## 6. システムの特徴



ワークフローを見る(F5)

```
graph TD; A[見積書の準備] --> B[受注の準備]; B --> C[直送オーダーの準備]; C --> D[受注を取消]; D --> E[受注から発注を生成];
```

新人オペレーターにも  
分かり易い！

【ブックマーク機能】  
ユーザーごとにいつも使うメニューをブックマーク保持  
日常機能への迅速なアクセスで効率化。  
※ 画像は仕入・販売担当者为例

各種のレポート方式により受発注分析等をはじめとした各種分析が可能です

SO320 - 销售单状况报表 - 详细 按客户单号编号  
TRE (DEVELOPMENT) LIMITED

行类型	项目代码	客户名称	客户名称	销售员	订单日期	币种	数量	单价	总金额	税率	净额	净额(%)	净额(%)	净额(%)
1	S	02128101F	02128101F NAME	L	0	RMB	1,000,000	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00
2	S	02128102F	02128102F NAME	L	0	RMB	5,200	5,200	0	0	5,200.00	0.00	0.00	0.00
3	S	02128103F	02128103F NAME	L	0	RMB	5,201	5,201	0	0	5,201.00	0.00	0.00	0.00
4	S	02128104F	02128104F NAME	L	0	RMB	6,000	6,000	0	0	6,000.00	0.00	0.00	0.00
销售单号 (SO-1508000) 小计														
							0	33,591.03	0.00	0.00				

PDFレポート

SO320 - 销售单状况报表  
TRE (DEVELOPMENT) LIMITED

售单号	售单日期	版本	客户编码	客户名称	货币	汇率
SO-15080001	2015/08/01	0	1-B000021	1-B00002 SNAME	RMB	1.00000000
SO-15080001	2015/08/01	0	1-B000021	1-B00002 SNAME	RMB	1.00000000
SO-15080001	2015/08/01	0	1-B000021	1-B00002 SNAME	RMB	1.00000000
SO-15080001	2015/08/01	0	1-B000021	1-B00002 SNAME	RMB	1.00000000
SO-15080002	2015/08/01	0	1-B000021	1-B00002 SNAME	RMB	1.00000000
SO-15080002	2015/08/01	0	1-B000021	1-B00002 SNAME	RMB	1.00000000
SO-15080002	2015/08/01	0	1-B000021	1-B00002 SNAME	RMB	1.00000000
SO-15080002	2015/08/01	0	1-B000021	1-B00002 SNAME	RMB	1.00000000
SO-15080003	2015/08/03	3	1-B000002	1-B000002 SHN	USD	6.24260000
SO-15080004	2015/08/31	0	1-B000002	1-B000002 SHN	USD	6.24260000
SO-15080004	2015/08/31	0	1-B000002	1-B000002 SHN	USD	6.24260000
SO-15080004	2015/08/31	0	1-B000002	1-B000002 SHN	USD	6.24260000
SO-15080004	2015/08/31	0	1-B000002	1-B000002 SHN	USD	6.24260000
SO-15080004	2015/08/31	0	1-B000002	1-B000002 SHN	USD	6.24260000
SO-15080004	2015/08/31	0	1-B000002	1-B000002 SHN	USD	6.24260000
SO-ERIC01	2015/08/01	2	1-B000002	1-B000002 SHN	USD	6.24260000

Excel ユーザーカスタマイズ

SO902 - 销售单详细查询

新增(F9) 复制(F3) 删除(F10) 确定(F11)

选择标准 汇总信息 详细信息 费用信息

客户编码	客户名称	售单号	售单日期	货币
1-B00002	1-B00002 SHN	123	2015/09/02	RMB
1-B00002	1-B00002 SHN	SO-15070001	2015/09/01	USD
1-B00002	1-B00002 SHN	SO-15070002	2015/07/30	USD
1-B000021	1-B00002 SNAME	SO-15070003	2015/07/30	USD
1-B000021	1-B00002 SNAME	SO-15080002	2015/08/01	RMB
1-B00002	1-B00002 SHN	SO-15080004	2015/08/31	USD
1-B00002	1-B00002 SHN	SO-15090001	2015/09/11	USD
1-B00002	1-B00002 SHN	SO-ERIC01	2015/08/01	USD

システム検索

End Buyer  
End Buyer Name  
End Buyer No

Item  
Line Type  
On or About Date  
Order Type  
Sales Document Category  
Sales Interface  
Salesman

Defer layout update

Rows area  
Currency Code  
Salesman No

Values  
Invoice Net Amount (Loc)

Item	Filter description	Invoice Net Amount (Loc)
HKD	SAL-001	4,507,840.50
	SAL-002	1,049,159.85
	SAL-003	1,915,209.05
HKD		7,472,209.40
JPY	SAL-001	4,966,319.13
	SAL-002	6,120,175.10
	SAL-003	377,022.81
JPY		11,463,517.04
USD	SAL-001	19,852,020.27
	SAL-002	2,323,597.62
	SAL-003	9,619,566.24

OLAP

# 6-3. システムの特徴：各種帳票テンプレート

**Invoice**

Job No: [Redacted] Invoice No: DINV-CON  
Salesman: [Redacted] Invoice Date: 12 Dec 2012  
Sales Coordinator: [Redacted]

Messrs: [Redacted]

Attn: [Redacted]

Shipper: [Redacted]

Ship To: [Redacted]

Trade Term: [Redacted]

Payment Term: [Redacted]

Ln Description

1	P01 P01 NAME RTA CUSTIM				
---	----------------------------------	--	--	--	--

Total Quantity: [Redacted]  
Total Amount: [Redacted]

請求書

**PACKING LIST**

Packing List No.: B11111P-150002 Rev:2  
Packing List Date: 01 Aug 2015  
Invoice No.: DC444441-450012

Messrs: [Redacted]

TRE (DEVELOPMENT) LIMITED inter Company  
Unit 2004-205, Southern Securities Building, 140-142 Tiyu Road East, Tianhe District, Guangzhou, P.R. China  
電話: 020-1111 傳真: 020-2222

Attn: [Redacted]

Ship Per: [Redacted]  
Ship From: [Redacted]  
Ship To: [Redacted]  
Packing Country Of Origin: [Redacted]

Ctn No Des

0001-0001	A03 nam A03		
0002-0006	A03 nam A03		

Total

Total Cartons

パッキングリスト

**Quotation**

Quotation No: QUO-1601000(1)  
Quotation Date: 06 Jan 2016  
Salesman: [Redacted]  
Page: 1 of 1

Messrs: [Redacted]

Attn: [Redacted]

Job No: [Redacted]  
Salesman: [Redacted]  
Sales Coordinator: [Redacted]

Shipper: [Redacted]

Ship To: [Redacted]

Trade Term: [Redacted]

Payment Term: [Redacted]

Ln Description

Ln	Description	Material C/O	MOQ	SPQ	L/T (Day)	Unit Price (RMB)
1	A-1844-418A		1 PCS	PCS		18.00000
2	A-1844-418-A-1		1 PCS	PCS		25.00000

Total

見積書

見積書や請求書等のフォーマットを御社のニーズに合わせてカスタマイズ可能です。

※ 本ご提案では10帳票分のカスタマイズ料金をお見積りに含んでいます。

		<u>Read</u>	<u>Read/Write</u>	<u>Excel出力</u>
部門A	ユーザー1			
	ユーザー2			
部門B	ユーザー3			
	ユーザー4			

1. ユーザーごとのID/パスワードでログイン
2. ユーザー・所属部門にて機能アクセスを制限可能  
例) 営業部門は会計部門の機能を使えない
3. 柔軟にアクセス権のレベルを設定可能  
例) Readオンリー/Read/Write/Excel出力

システムの安全性を  
柔軟にコントロール可能です！

## 日系企業一筋で30年超の実績



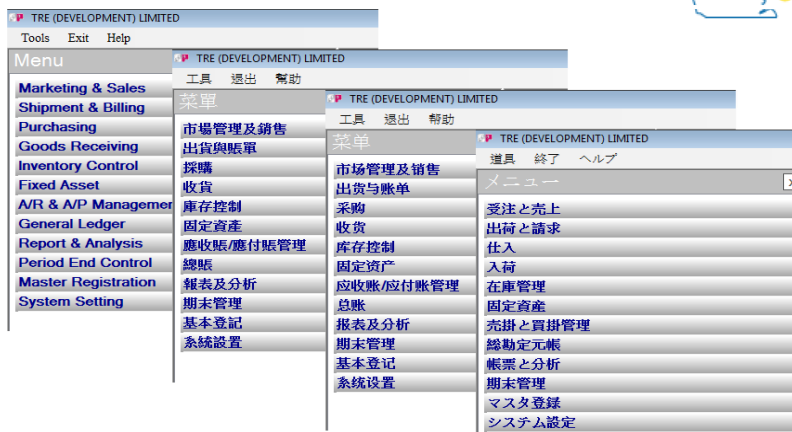
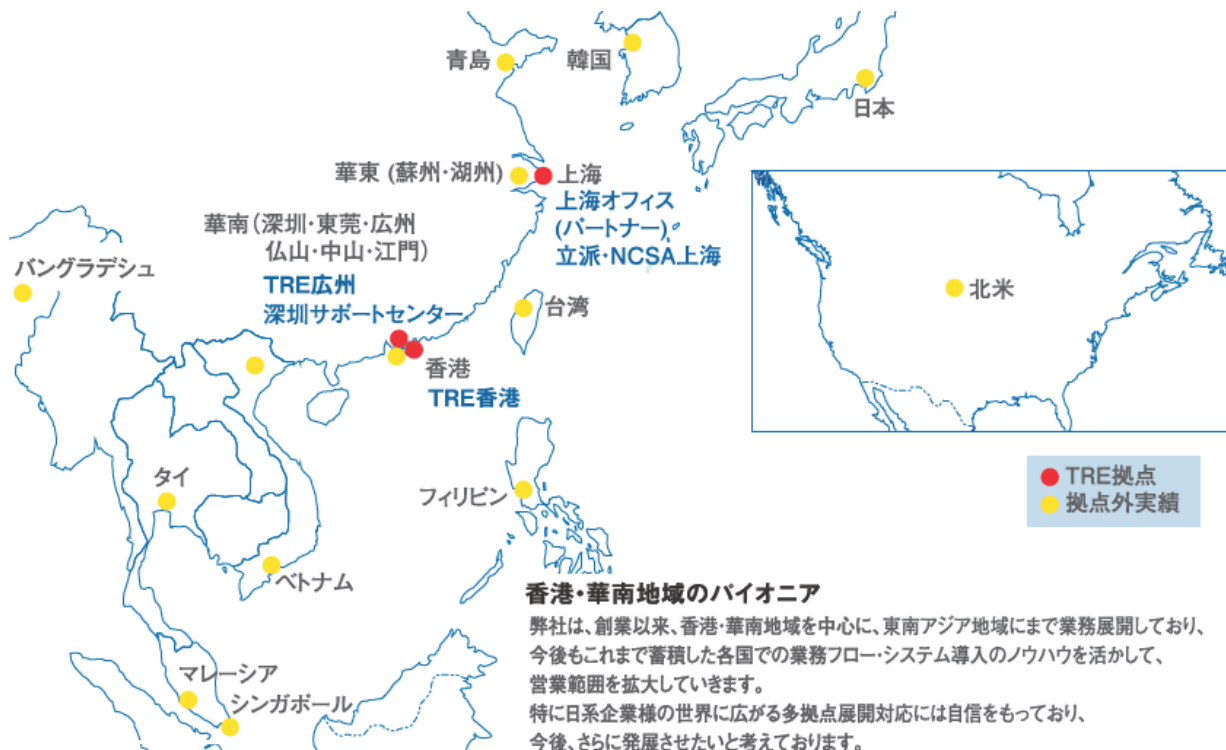
およそ  
**230社**



およそ  
**160社**



**140社**



**標準装備言語**

- 日本語
- 簡体中国語
- 繁体中国語
- 英語

# 7. TREのシステム導入手法



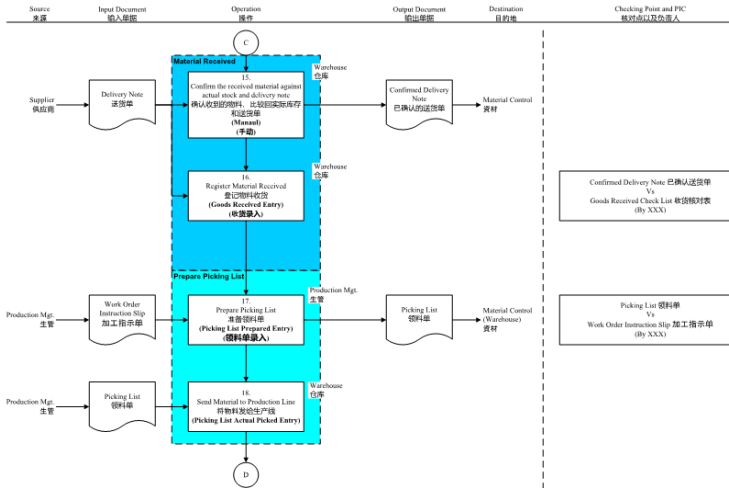
## STEP Proシステムは30年以上の経験を蓄積した業務システムの集大成です！

業務にピッタリあうシステムを構築をするために、内部統制（JSOX）にも適合可能な『GAP分析』を実施します。分析した内容は文書化し提出します。

その上でお客様のシステムで実現したいことをさらに聞き取り、システムで実現する・しないを決定。あるいは既存業務フローを見直し改善することで運用を図っていく、といったところまで詳細に分析します。また、業務が永遠に同じということはありません。業務の変化に伴って、システムのカスタマイズにも柔軟に対応し、長く使ってもらえるシステムづくりと対応を心がけております。

おかげさまで140社以上のお客様と10年間以上お付き合いいただいております。（2022年4月時点）

Operation Flow - Production Order Sales Business (4/5)  
操作流程-生产订单销售业务(4/5)



### 【GAP分析ドキュメント】

業務フローを丁寧に文書化、お客様の業務にフィットしたシステム構築の第一歩です。

GAP分析はコンサルの機能も発揮します。分析工程で業務フローの改善が可能だと判断した場合、業務改善を弊社から提案させていただくこともございます。

PURPOSE 目的	INPUT INFORMATION 輸出情報	COMPUTER OPERATION 电脑操作	MANUAL OPERATION 人工操作	OTHER DEPARTMENT 其他部门	OUTPUT INFORMATION 输出信息	REMARKS 备注
Quotation Preparation 报价单准备	Customer's Request 客户的请求	SO101 Quotation Entry 报价单录入			Quotation Check List 报价单核对表	
	Quotation Check List 报价单核对表	SO301 Quotation Check List 报价单核对表	Input Correct? 输入正确?			
	Quotation Slip 报价单	SO201 Quotation Slip 报价单	NO → SO101		Quotation Slip 报价单	
	Quotation Slip 报价单		YES → Send to Customer 发给客户			



## GAP分析とは

● 御社向けご提案の『FIT分析』はGAP分析の簡易バージョンです。(5ユーザー以下向け)

お客様独自の業務と標準フローの差異(GAP)を抽出・整理し、最適なERPシステムを最も『費用対効果』が高い形でまとめ上げるための第一歩です。

分析結果は、ファイルに収めお客様にお届けいたします。

このファイルはそのまま内部監査やJ-SOXの資料としても充分に対応できる内容となっております。

(1訪問 = 半日。期間はおよそ1.5～2ヶ月)

テーマ	目的	分析内容
1. 会社情報	業務形態確認と期待の理解	独自の業務形態、経営者の期待
2. 業務フロー確認	STEP Pro標準フローとお客様の業務フローの差異確認	日次・月次・年次、業務方針、ルール等
3. 入力の確認	インアウトおよび締めの確認 コードデザイン、書類審査 ルール等の確認	アイテムコード体系、書類番号ルール、入力ルール等
4. 出力の確認		検索画面、レポート書式等
5. データ整合性の確認		月締めデータ整合性確認、平行稼動検収ルール確認
6. システム動作環境の確認	ハードウェア、OS、リモート接続方法等システム動作環境の確認	ハードウェア環境、OS/OA/言語環境、データボリューム等
7. システム導入日程	システム導入、トレーニング、実稼動日程の確認	トレーニングカリキュラム、実施スケジュール、データ変換日程等

STEP Pro が解決します！



現地で財務諸表を作ったうえに、また日本提出用の作成が必要...二度手間がいやだ!

素早く連結財務諸表が作れます。  
しかも複数会社+多言語+多通貨対応!

月の半ばだと、売り上げ実績がすぐに見られない...

リアルタイムの実績確認ができ、多彩なデータ分析もできます!

いつも日本からの納入データを2回登録しなきゃいけない...

重複入力を回避する、電子データ交換 (EDI) も作りこめます!

本社からの要求レポートのフォーマットが色々あって困る...

お客様に合った独自の各種帳票が出力可能です!



### ERPパッケージ（STEP Pro）適用時の標準トレーニングカリキュラム例

トレーニング 内容	Master マスタメンテナンス	Opening Balance 期首設定	Daily Operation 日常作業	Management 管理者向け機能
SOP 受注管理	4	1	2	1
POP 発注管理			1	1
IC 在庫管理			1	1
AR 売掛金管理		1	1	1
AP 買掛金管理			1	1
GL 総勘定元帳			1	1
SA 販売分析				
PA 購買分析				2

注:1Unit = 半日

(例:マスタメンテナンスの際には半日のトレーニングを4回実施致します)

**お客様のサイトにてお客様のPCや生データを使用して、ご理解いただけるまで操作トレーニング！**

# 8. TREのシステム保守サポート



トラブルが起こってからでは遅すぎます!

### STEP Proメンテナンス

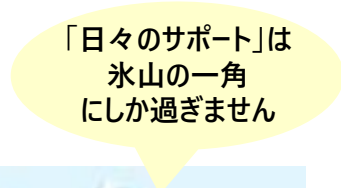
Time Rise Engineering ならではの**オペレーションサポート**

一旦トラブルが発生してしまうと  
ある程度の被害は避けられません。  
TREでは単なる火消しに留まらず、  
トラブルを未然に防ぐ為の**予防処置**に力をいれております。  
技術的トラブルはもちろん、運用面でのお悩み相談にも応じます!

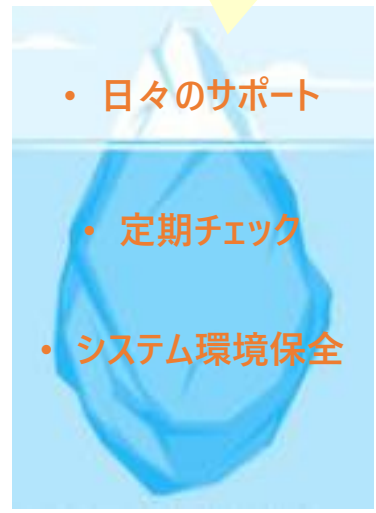


システム環境を徹底的に理解し保全に努め、まるでIT部門スタッフがいる様な安心感を目指す!

TREサーバ内に、サポート・システム復旧に必要なお客様のシステム環境を保持。  
そのバックアップメディアは貸し金庫にて保管することにより、万一のコンピュータトラブルからお客様のシステム環境を守ります。(日々の入力データは、お客様自身にてバックアップして頂きます)  
下記の様な環境情報、ノウハウ・知識の蓄積と管理・保全をしているので、個人に依存せずサポートチーム全体での確で素早いトラブル対応をいたします。また、改造やシステム拡張の際にもスムーズに実現することが可能です。



1. 業務フロー・ルール・方針の保全
2. システム設定情報の保存  
アクセス権限、在庫評価法、決算通貨、データ保持期間等。
3. システムカスタマイズ仕様書の維持・更新  
カスタマイズの履歴もきちんと管理することにより拡張や改造もシームレスに。
4. インストール & トラブルシューティングの履歴管理  
プログラムインストール、トレーニング、トラブルシューティングなどの記録・維持・更新していくことが、正しく、迅速に問題解決するための礎(元情報)となります。
5. プログラム管理  
プログラムソース、プログラム実行ファイル、データベース構成、ユーザーマニュアルも保持します。  
万が一システムが壊れてもバックアップしている情報で迅速な業務復旧を実現します。



## 8. TREのシステム保守サポート (2/2)

業務の円滑化	随時・月・年単位での幾重ものチェック (定期業務点検)
月締めサポート (月1回)	1. データの整合性検証 2. データバックアップ確認。毎月、月締がスムーズに行われる様支援しております。
定期オペレーションチェック (年1回)	弊社の定期的なコンサルテーションにより、現状業務の見直しや、今後の拡張案の検討等を行い、最適なシステムの運用を支援いたします。
定期バックアップ & 復旧テスト (年1回)	日々の業務データバックアップから復旧テストを行い、バックアップの手順が正しく行われていることを検証します。
無料トレーニング (年1回)	スタッフの退職等により、追加トレーニングが必要となった場合、無料にてご提供致します。

トラブル対応/お問い合わせ	サポート回数無制限 (月曜から金曜 9:00-12:30, 13:30-17:30)
ホットラインサポート	オペレーションサポートが必要な場合や、トラブルがあった場合にお電話やWeChatにてお問い合わせ頂き問題を解決致します。
リモートサポート (遠隔操作)	オペレーションサポートが必要な場合や、トラブル対応が必要な場合に、業務中断を最小限に食い止めます。お客様の許可を頂いた上で弊社からお客様のPCにリモート接続し、トラブルを解決します。
オンサイトサポート	上記対応で解決できない場合には、弊社よりエンジニアを派遣致します。 (出張費等が別途必要となります)

# ご参考資料

カンパニーレビュー

TREとレイズ

## 連携と照合で不正を阻め ITによる不正対策セミナー

ITシステムの導入による不正対策——と聞くと、セキュリティを張り巡らせた大掛かりな仕掛けをイメージするかもしれないが、実際には業務のIT化によってデータが可視化・共有化されるだけでも大きな抑止力となる。大事なことは、最初の一步を踏み出すことだ。この“基本”に焦点を絞ったセミナーが3月22日にソフィテル広州サンリッチで開催される。同セミナーは昨年9月に上海でも開催されており、その様子を経済誌BizCHINAでも紹介している。

セミナー詳細  
P60

中国における不正の多くは、横領や横流し、キックバックなどによる、収益・資産の漏出だ。かつては“郷に入っては郷に従え”との考え方から、日系企業でも黙認するケースが少なくなかったが、日本本社からのコンプライアンス要求の強まりに加え、“正直者が馬鹿を見る”社内風土に削減した優秀な現地従業員の離職などの各種経営ダメージが認知されるにつれ、対策ニーズが高まって

きた。セミナー「中国現地法人の不正事例とその対策実務～ITシステム導入による防止方法の事例～」は、こうした時代背景を受けて、内部統制の構築支援などを手掛けるレイズ ビジネス コンサルティング(上海)が、ERPの開発および導入・運用支援を手掛けるタイムライズエンジニアリング(TRE)の協力を得て開催した。

### 不正の“機会”をつぶす

豊富な内部不正対策の経験を持つレイズの加納高総経理によると、中国子会社における不正は一般的に、“動機”、“機会”、“正当化”がトライアングルのように結びついて発生する。加納氏は、「このうち、企業努力でなくせるのは不正の“機会”だけ。また、不正を発見しても証拠まで入手することは困難な場合が多く、抑止体制の構築と運用こそが重要」と強調する。

では、なぜ不正防止にITが役立つのか。加納氏によると、不正を防止する手法は①日常的モニタリング

(部下が作成した資料を上司がチェックすること)②独自のモニタリング(内部監査部など独立部門が定期的にチェックすること)③部門間ローテーション——の3つが代表的。このうち③は中国の労働慣行に合わないため実現は難しい。半面、見落とされがちなのが①だ。仕入先からの水増し請求、意図的な仕入れ先への過大支払い、仕入れ先からのキックバック、値引き販売を利用したキックバック、架空売り上げによるインセンティブの詐取などなど、不正行為の多くは金銭の授受に対するチェックの不備と、それが従業員に見逃がされたことで起きている。

ITシステムは、データの可視化と共有化、情報へのアクセス権、業務の申請・確認の手順化などがおこなわれるので、運用を徹底することで前述の①が実行される。さらに、システム上の記録によって、業務が正当におこなわれているか否かを事後的に検証できる。「導入コストは、目安として30万～100万円。一方、不正による損害には、水増し請求に

対する過大支払いのような事例でも数百万円級が珍しくない」と(加納氏)という。

ただし導入効果を高めるには注意事項がある。「システム会社の多くはITシステムの機能をPRしがちだが、実際には人間による運用との積算で、初めて十分な効果生まれる(機能×運用=効果)」と加納氏は念を押す。今回のセミナー講師は、その観点から選定された。

### 段階的なシステム改善が肝要

「今回のセミナーにあたり、数多くのIT企業のプレゼンを聞いたが、運用サポートの徹底という点で際立っていた」と加納氏が信頼を寄せるのがTREだ。

香港地区で1989年に設立、2018年9月現在日本人8人を含む40人の従業員がいる。広州は15人規模の支社を持つほか、上海ではパートナー企業の協力を得て事業展開している。自社開発のERP“STEP Pro”や、テラーメイド・システム、ハードウェアやネットワークの販売・保守などを手掛けており、香港地区や華南地域を中心に東南アジア諸国にも事業展開している。運用サポートを重視しており、運用保守対応中の顧客数は約220社、



時代の変化で、日系企業中国現地法人の間でも不正対策への関心が高まっている



「データの連携と照合が、不正対策におけるITの利点」と強調する上野氏

うち10年以上の長期クライアントは110社にのぼる。「ERPの駆け込み寺」(上野隆董事長)が目指す姿だ。

「不正防止のための機能は大抵のITシステムが備えているが、導入段階での業務への当てはめ作業が肝要」と上野氏は強調する。強制的に業務をシステムに合わせるERPもあるが、同社は業務フローの整理、インプット/アウトプットなどのGAP分析(各社のビジネス・プロセスやニーズと、パッケージソフトの機能との間の相違点の抽出)を1カ月半ほどかけて実施、各社に適したシステムを作り込む。相違点を埋めることが不正の機会をつぶす業務改革ともなる。

運用サポートはベンダーにより各社各様だが、同社はスムーズな運用に移行できるよう、操作教育も現場でクライアントのパソコンで実データを使って実施する。ERPをインストールしたら即導入完了とするベンダーもあるが、同社は旧システムと平行稼働させ

データの整合性を確認してから運用を開始する。稼働後の保守も“運用保守”まで踏み込んでおり、GAP分析資料と導入後のシステム環境履歴をクライアント自身のITスタッフのように都度保持することで、きめ細かい対応も図る。一方でローカルベンダー並みの価格帯も追求し、最低5ユーザーからと、中小零細需要にも応えている。

数多くの企業に長年の導入支援と運用保守を手掛けてきた経験をもとに上野氏は、「年月をかけた段階的なシステム改善こそが目指すべき方向性。ERPのデータを連携・照合させることによる不正の抑止は可能だが、包括的な不正対策を実現するためのシステムの構築と運用には、ITベンダーばかりでなくレイズのような会計コンサルティング会社との連携が不可欠」と語る。

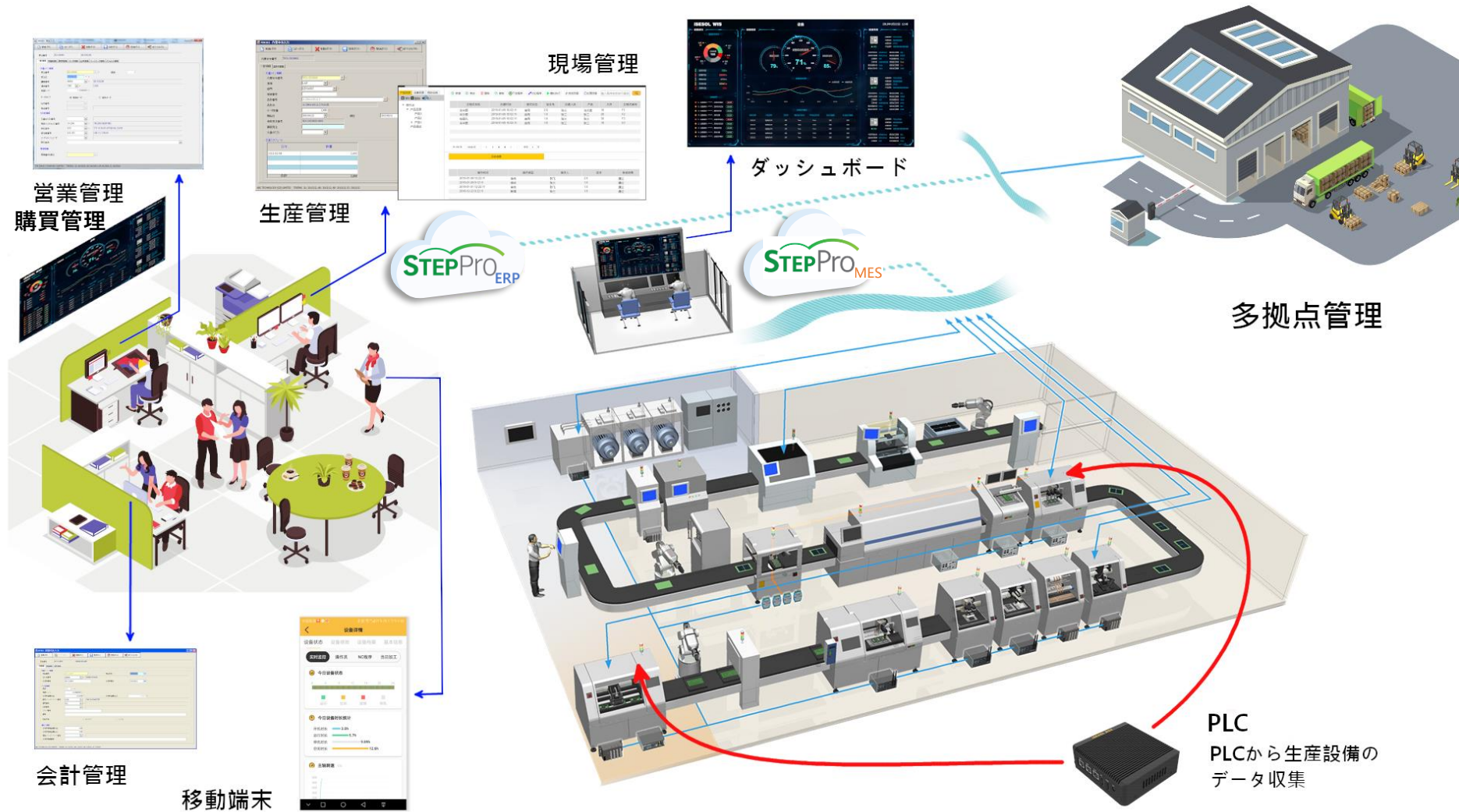
### レイズ ビジネス コンサルティング (上海)

●上海市漕河泾北路18号上海実業大廈34層-10  
☎021-6427-9098 E:shano@raisiconsult.com  
●香港地区九龍広東道30号  
新禧中心第1座401室  
☎852-2781-4113 E:suzuno@tre.com.hk



日本公認会計士としても不正対策の経験豊富な加納氏

## 【システム概要図 (ERP+MES拡張機能の導入例)】







# TRE



## Web Site



## 動画でわかる STEP Pro



**TRE**  
Total Solution Provider

广州泰昇计算机科技有限公司  
Guangzhou TRE Computer Technology Co., Ltd.

中国广东省广州市天河区体育东路140-148号南方证券大厦2004-2005室  
Unit 2004-2005, Southern Securities Building, 140-148 Tiyu East Road, Tianhe District, Guangzhou, Guangdong, China

TEL (86) 20-3887-8299  
FAX (86) 20-3887-8160  
Mail sales@tre-china.cn  
Web [www.tre-china.cn](http://www.tre-china.cn)

### 【上海分公司】

中国上海市静安区武宁南路1号 WeWork (越商大厦) 09-105室

TEL (86) 21-6427-0569

# ITのお悩み、システムのプロ **TRE** に

**まとめて** 任せてみませんか？

承認を  
Webで  
済ませたい

ペーパーレス化  
したい

Excel管理で  
二度手間



セキュリティ監査、  
RPA、MES、  
Kintone...

アナログな  
作業で残業...

DX推進、  
内部統制強化と  
言われても...



## DXよろず相談歓迎!

～日本人対応での課題解決～

香港華南で日系基幹システムの草分けとしておかげさまで34年

**Time Rise Engineering Ltd.** [www.tre-china.cn](http://www.tre-china.cn)

香港 Suite 401, Tower 1, Silvercord, 30 Canton Rd., TST

TEL: (852)2781-4113

広州 天河区体育東路140-148号南方証券大廈2004-2005室

TEL: (86)20-3887-8299

メルマガ配信中

